

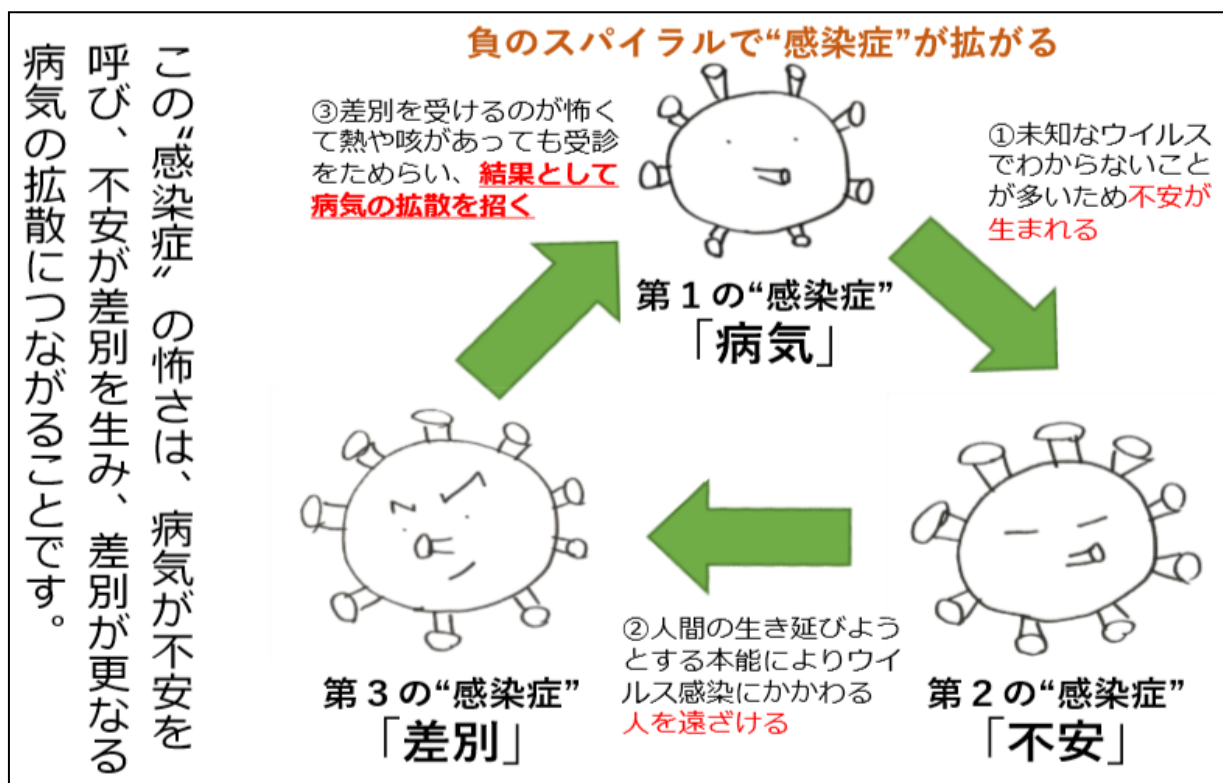
新型コロナウイルス 負のスパイラルを断ち切るために

“見えないウイルス”に対する不安は、誰もがもつ感情です。しかし、残念ながら人々の中には、感染者、濃厚接触者、医療従事者やその家族など“見える対象”が現れると、その人たちに不安や怒りをぶつけてしまうことがあり、大きな社会問題となっています。

学校では、新型コロナウイルスに関わる差別や偏見等を防止するため、生徒たちに正しい知識に基づいた行動がとれるよう、各学級で次のような道德の授業を行いました。日本赤十字社の取組を参考にしています。



新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！



日本赤十字社では、YouTubeで次の動画を公開しています。授業でも取り上げましたが、ぜひご家庭でもご覧ください。(大池中学校のウェブページにリンクがはってあります。)

「ウイルスの次にやってくるもの」(3分17秒)

<https://www.youtube.com/watch?v=rbNuikVDrN4>

「新型コロナウイルスが引き起こす“3つの感染症”」(10分26秒)

<https://www.youtube.com/watch?v=0TUdYQJofp4>

【裏面もご覧ください】

登下校中の事故などに注意！

大池中学校の課題の1つに登下校時の自転車の乗り方があげられます。校区が広いためにほとんどの生徒が自転車通学ですが、毎年事故が起こっており、自転車の乗り方についても地域の方々からご心配のお声を多数いただきます。

学校が再開してまだ日が浅いですが、早速事故等が起こっています。特に1年生は自転車通学に慣れないことからトラブルが多くあります。

(1年生の約2割が今年度になって自転車で転んだことがあると言っています。)

各学級や学年集会で交通安全について注意喚起したり、職員が通学路で安全指導をしていますが、各ご家庭でもお話していただければと思います。取り返しのつかない大きな事故があつてからでは遅いので、よろしく願いいたします。



<こんなことが起こっています>

○通学路を走っていない

安全だと思われる道を学校と教育委員会が相談して通学路を決めています。

○横に2列以上並んで走っている(並進している)

道に広がって走っていて、自動車と接触する事故が毎年起こっています。

○ヘルメットをかぶっていない

ヘルメットをかぶっていたからこそ、大きなケガにならなかった事例があります。

お知らせ

○各教科のシラバス(年間授業計画)を更新します。

4月、大池中学校のウェブページに各教科のシラバスを掲載しましたが、長期間の臨時休校があったことから、あらたに各教科のシラバスをつくり直して掲載しますのでご確認ください。(HP トップページ「学校の教育活動方針等」→「令和2年度各教科シラバス」)

○四日市市共用標準制服について

四日市市立中学校では、令和3年度(2021年度)から四日市市立中学校の「共用標準制服(上衣ブレザー・下衣スラックス)」を導入します。

これは中学校制服について、動きやすさや冬の寒さ対策等の課題、性の多様性への対応などが指摘されていることから、四日市市立中学校長会が検討を重ね、男女の区別をなくした制服スタイルを導入することとなったものです。(各中学校の今の制服がなくなるわけではなく、今の制服に次ぐ「第3の制服」という位置づけです。)



しかし、大池中学校においては、平成17年度からこのことに対応した制服に既に変更しており、この共用標準制服を取り入れる予定はありませんのでお知り置きください。